

平成25年6月13日

関係大学長  
関係研究機関の長 殿

山口大学共同獣医学部長  
岩田 浩之  
(公印省略)

教員の公募について (依頼)

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

さて、今般、本学部では、下記の要領により、教員を公募することになりました。

つきましては、ご多用中、誠に恐縮でございますが、関係各位にご周知くださるようお願い申し上げます。

記

1. 公募の対象分野等

1) 職種等：獣医学科 生体機能学講座（獣医毒性学）准教授または助教 1名

2) 教育研究分野：獣医毒性学分野

獣医毒性学の視点・手法で研究・教育することができること。

3) 担当授業科目

共通教育科目（分担）：未定

専門教育科目：毒性学 A，動物生命科学特別講義 A（分担），獣医毒性学実習，  
動物生命学特別実験（分担），専攻演習，卒業論文

ただし、助教で採用された場合には担当科目を変更することがある。

注）平成29年3月の学部移行完了までは、農学部獣医学科学生を対象とした上記  
相当科目を担当する。

4) 担当業務

獣医学教育改革室を兼務し、獣医学教育国際認証取得に関する業務を行う。

2. 応募資格

1) 博士の学位を有し、上記の講義及び実習を担当できる教育・研究上の実績を有している方。ただし、助教にあつては、1年以内に取得見込みも含む。

2) 獣医毒性学に関して深い学識を有しており、教育・研究活動に精力的であり、かつ

学生指導に情熱を持つ方。

3) 採用予定日（平成 25 年 10 月 1 日）後，なるべく速やかに着任可能である方。

3. 待 遇 給与等雇用条件は，本学の規定による。

4. 提出書類

1) 履歴書（様式有り） 1 部

2) 研究業績目録（様式有り） 2 部

3) 論文の別刷り等 2 部

（原則として実物を綴じたもの。ただし，電子ジャーナル等はプリント可。

なお，著書については著者名，発表年，著書名（分担執筆の場合はその題目），頁，出版社名が記載されている複数頁のみをプリントしたものでも可。）

4) 現在までの教育・研究の概要と今後の抱負について 2 部

（それぞれ 1,000 字程度， 研究概要中に筆頭論文のうち最重要論文 1～2 編を示しのその内容を記述する。）

5) 推薦者がある場合には推薦書 1 部

5. 応募の期限 平成 25 年 8 月 12 日（月）必着

6. 応募者は事前に所定の様式に従った応募書類を下記宛請求すること。

〒753-8515 山口市吉田 1677-1 山口大学共同獣医学部 総務企画係

TEL 083-933-5943 FAX 083-933-5820

E-mail : [ve102@yamaguchi-u.ac.jp](mailto:ve102@yamaguchi-u.ac.jp)

7. 応募書類送付先

〒753-8515 山口市吉田 1677-1 山口大学共同獣医学部長 岩田 祐之

「獣医学科生体機能学講座（獣医毒性学）教員応募書類」と朱書きし，簡易書留で送付のこと。

\* 提出書類により取得する個人情報，採用者の選考及び任用等の手続きを行う目的で利用するものであり，この目的以外で利用及び提供することはありません。

8. 問い合わせ先

〒753-8515 山口市吉田 1677-1

山口大学共同獣医学部

大学教育職員候補者審査委員会委員長 佐藤 晃一

TEL:083-933-5905, FAX:083-933-5905, E-mail : [k-sato@yamaguchi-u.ac.jp](mailto:k-sato@yamaguchi-u.ac.jp)

## 9. 応募書類の作成について

- 1) 履歴書：学歴は高校卒業時より記入する。留学及び外国での研究歴を記入する場合には、原則として6カ月以上滞在したものに限る。派遣組織名も記述する。学位は、博士号名称、大学研究科名、認定書番号、及び研究課題名を記述する。
- 2) 研究業績目録：次の区分に従って記入する。
  - I 著書：著書は単著と共著を区別して記入する。  
(著者名、発表年、執筆題目、頁、著書名、編者、出版社名、出版地、著書の全頁数を記載する。)
  - II 学術論文：学会誌等で査読制度をもうけているもの。  
(著者名、発表年、論文名、掲載誌名、巻、頁を記載する。)
  - III その他：総説、大学・学部の学術報告、研究会報、業界誌、試験場・研究所報告やシンポジウムのプロシーディング等。
  - IV 学会発表（口頭・ポスター発表）：最近5カ年の主なもの10件以内の発表者名、開催年、演題名、学術集会名、開催地を簡潔に記述。
  - V 特許など。
  - VI 参考資料：所属学会、科学研究費補助金など外部研究費の獲得実績及び各種受賞実績等。

注) II, III, IVにおいて、応募者の名前にはアンダーラインを、Corresponding author 論文には\*の印をつけること。

10. 応募書類は原則的に返却いたしませんので、ご承知おき願います。
11. 上記の選考（一次審査）において選出された候補者には、本学共同獣医学部においてセミナー講演（二次審査）を行っていただきます。また、候補者には面接を行うことがあります。面接及び審査の日程は別途調整いたしますが、旅費等は「自己負担」となっておりますので、ご承知おき願います。

### [付記]

1. 准教授の採用基準は、以下のとおりです。
  - (1) 博士の学位を取得していること。
  - (2) 著書及び学術論文が10編以上であり、内5編は筆頭著者であること、及び最近5年間で3編以上であり、内2編は筆頭著者であること。
2. 助教の採用基準は、以下のとおりです。
  - (1) 博士の学位を取得（1年以内に取得見込みを含む）していること。
  - (2) 著書及び学術論文が2編以上であり、内2編は筆頭著者であること。
3. 准教授として採用の場合、採用後、山口大学大学院連合獣医学研究科教員としての資格審査を受けることができます。
4. 助教として採用の場合、任期制（5年間、再任1回）の条件が付きます。